

TAKAO

DRIFTEH IST DER SCHRITT
DER ZEIT: ZUGERND KOMMT

TAKAO

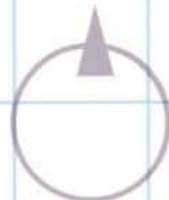
DRIFTEH IST DER SCHRITT
DER ZEIT: ZUGERND KOMMT



TAKAO OF BLUE STEEL

ARPEGGIO OF BLUE STEEL

03



TAKAO

DRIFTEH IST DER SCHRITT
DER ZEIT: ZUGERND KOMMT



TAKAO OF BLUE STEEL

▶ 03



TAKAO OF BLUE STEEL



「わかオ」



TAKAO OF BLUE STEEL

▶ 03

「何か…思うところがあるようね」

「さあ？覚えてないわ」

「ートじゃつまんなかったの」

「それを見極めてみたいと思わない？」

「私のコアは目覚めてしまったの…」

「幾つか…よろしいですか？総旗艦」

「なぜ…天羽琴乃をモデルに？」

「え？…」

「あんの…腹黒総旗艦め」

「あなたが我々にメンタルモデルをもたらした…」



TAKAO OF BLUE STEEL

03



FOG FREET REPULSE



DER SCHRITT DER



DEUTSCH



も不明な内から、カラーイラストに挑戦するのは最高にクールな対応です。
々は評価致します。



**FOG
FREET
Vampire**



小便器に座り込むわたしの目の前へ
一トの学院の男子生徒が見下ろすように立ち。

「ING...」の間わたしが舌つてきた。

性処理用肉便器の
青樹ワカオよ

すでに噂で知っていたのだから
一瞬驚きや口癖いのような表情をみせたが
すぐに興奮に目を血走らせながらジッパを下ろして
ズボンから男性器を露いまで引き出す。

おっぱいでも、おまんこでも
ロでも好きに使って
しゃ、射精しなさいよね

硬く大きくそそり立ったちんぽを
わたしの顔のすぐそばまで近づけ
見せつけるように右手を添え振き出す。

鼻先でツンとした刺激臭を感じると、
わたしのいやらしいメス穴がすぐに反応し
熱くぬるぬるした愛液が溢れ出す。

まだ触られてもいないのに...
おちんぽ欲しくて、我慢できなくなっちゃうよ



男子生徒は血走った目で、
わたしのおっぱいやおまんこを
食い入るように見ながらうしろ髪を扱き続ける。

わたしは彼のオナペットになっていらい興奮して
肉の欲望を抑えきれず
つられるように自慰をはじめてしまう。

あっ...あぁ ♡

やがて...

彼が大きな呻き声をあげ
わたしの顔やおっぱいに
白濁とした大量の子種を射精する。

いやらしいニオイ...
わ、わたしも
イッチャったぁ ♡

精子を浴びた瞬間、
電気ショックを受けたような快感が駆け抜け
だらしないヨダレを垂らしながら
何度もイッちゃった。



彼は射精したことでオスの支配欲に目覚めたのが
乱暴にわたしの頭を掴みつエロを強要する。

わたしに好意を抱いていたはずの年下の男子から
性を処理するためのメス扱いされて、
さらに興奮が高まるのを感じた。

こっぴつ
こっぴつ
こっぴつ

ぶっ
こっぴつ

おら、丁寧
にしゃぶれよ

すげえエロい身体：
後でたっぷり抱いて
オシの女にしてやるからな

射精したばかりのちねぽに唾った精子を
丁寧で舌で舐めとり、オシの尿を唇で吸って
尿道の残り汁まで飲み下す。

オシの尿を舐めながら彼は
口の中で硬さを大キキを取り戻していった。

エロを続ける間もわたしは自分を慰める指の動きを
止められず、それに気づいた彼は下品な笑みを
口元に浮かべながら女を支配する快感に浸っていた。



復讐のための行為から本格的なフェラチオを続けるうち、
すぐに彼の膣が快感に退けはじめる。

んんんん♥

両手でわたしの頭を乱暴に揺さぶり
喉の奥までちんぽを突き入れ
射精する。

んんんん...
射精するぞっ

ぶぶっ♥

あまりに雑拙で一方的な行為で
気を失いそうになりながらも
大量の精子を飲みたくして...

口の中で暴発するように精子が爆せて
容赦なく喉の奥に濃く粘ついた
白濁液が流れ込んできくる。

しかし、息苦しさはすくなく
男性に暴力的に支配される喜びと変わり
だらしないアノ顔を晒しながら
わたしは飲精の余韻に酔いしれた。



命じられて、今度は便器に手を突き
彼にお尻を突きだすポーズでおねだりする。

中に…
膣に全部出して
やるからな！

これが青樹の…女のまんこー
吸いついてきやがる

んああ

あっあっ

おちんぼ
しゃべりな

もう耐えられないとばかりに前戯もなく
いきなり挿入されるが、
すでにヌルヌルに濡れていたわたしの肉穴は
なんなくそれを飲み込んだ。

あらわになったわたしのままねを見て
すぐに彼のちねぽが
硬くいぎり立つのが見えた。

おちんぼが激しく膣奥を突き、
かりが膣壁を削り取るように
擦りあげる。

ただ自分の肉欲を満たすためだけの
獣のような身勝手な男の行為にさえ
わたしは頭が真っ白になるほど感心してしまっただ。



子宮孔をこじ開けるような
ひと際激しい突き上げのあと
彼は背を仰け反らせて
大量の子種を膣内に射精した。

射精された瞬間、
わたしも腰砕けになるほど
気が失いかけてお死ななうわさ
〜

あはっ
はあ..
中出しで
イッチャったあ

もっとあ..
もっとあまらしい
欲しいこよあ

しばらく膣内の余韻を楽しんだあと、
彼がおちんぼを引キ抜くと生暖かい精子があふれ出し
太ももを伝い流れ落ちる感触に身震いした。

また、男の人の膣に挿れちゃった。❤



彼は小便器の前に立つとわたしに股間をニローン用を足すためにハ添えするよう命じる。

ああ…すい
おっきい…❤

騎田ぶつに膝らんだスポイのジッパを下ろし
パンツの紐を開けるですすんだ大きく膝らんだ
おちんぼが勢いよく飛び出てくる。

あきらかに学生たちとは違う
使い込まれた浅黒く醜悪で卑猥なその形下
すぐに魅入られてしまった。

恐る恐る手を添え、節くれ立ったちんぼを優しく扱くと
まるでそれ自体が生き物であるかのようだった。

わたしは聞き分けのない赤子をあやすように
夢中でお世話をする。

そんなわたしの反応を嬉しおぼせがり
彼はわたしのあっぱら下手を曲げし揉み遊ぶ。



溢れ出す先走り汁の臭いやおっぱいを乱暴にこね回す大きな手の感触が麻薬のようにわたしの意識を痺れさせ股間を濡らしてしまおう。

やがて、おちんぼがひと際大きく震えたあと大量の精子が爆発したような勢いで飛び出し、わたしのおっぱいに降り注いだ。

あはっ ♡

むせ返るような精子のニオイとねばついた粘液を浴びただけでわたしは軽くイッてしまった。

彼に抱かれたいだけでなく、わたしは丁寧にあなたのおちんぼの味り汁を吸出し、舐めごっこであなたに復讐料をやる。

あっ ♡ あっ ♡

しゅわわい... せいしゅわわい ♡

おちんぼが欲しすぎて何度もからん彼を見れば、おねだりでした。



いつの間にか4、5人の男たちが取り囲むようにわたしたちの痴態を見物していた。

こんなかわいい娘が肉便器とはすげえ…

わしらも後で抱いてやるからな

そんな中、わたしは彼に抱え上げられ抱き合うような形でおちんぼを挿入される。

男たちから「おおっー」「という下卑た歓声が上がる。

あっあっ
んあっ
だめええ

奥まで届いてっ
しゅーいよあ
ひゃうっ

おおおっっっー！

「たまんこの感触や
若い女の膣は久しぶりやで

わしらの妊娠セックス
皆さんにたっぷり
見てもらおな

えろい乳しとるなー

たまんねえ…

彼はむしろ周りの雰囲気を楽しむようにわたしに卑猥な言葉を囁きながらはげしく抽送をはじめた。

わたしも見ず知らずの男で抱かれ、それを多くの男達に見られながら異常な状況に被虐心を大いに刺激されていた。



それからわたしは、見物していた男たちを
順に代わる代わる犯された。

その後、最初の男にホテルに連れ込まれて
一晩中抱かれ、彼の肉便器になることを
誓って解放された。

あつあつ
ケツ穴で
イけう♡

目的はもちろんだ、男たちの公衆肉便所として
皆様の相手をしてあげて頂きたい。

あはっ♡
わあい…おちゃんぽ
大スキ♡

タカオ、ほな今日も
皆様にお前のいやらしい
肉穴使ってもらおうか

所便液精液
です ↓

彼は見ず知らずの男たちに汚されるわたしを眺め、
その後抱くことに異常な喜びを感じてしまった。

そして、今日も彼の呼び出しで
例の公衆トイレにきている。

噂になったこの店って、
トイレには血まいた男の男たちが
順番待ちの列を待っている。



**BLÜE
STIEEL**



02

**"DREIFAHN IST DER SCHRITT DER ZEIT: ZOEGERND KOMMT
DIE ZUKUNFT HERGEZOGEN
PFEIL SCHNELL IST DAS JETZI ENTFLOGEN EWIG STILL
STEHT DIE VERGANGENHEIT."**



Postscript

TAKAO OF BLUE STEEL

▶▶ 03

■あつがれさまです。琴乃舎からの9冊目になります。
引き続き「蒼き鋼のアルペジオ」での企画です。

TAKAO OF BLUE STEELもめてたく3冊目と言うことで、
今回はキャライラスト多めで行こう！

..というつもりだったのですが、いざ始めるとなかなか
一冊の本としてのコンセプトを決めきれず悩んだ末
色々描いている内に肉便器を多めにしてしまっていました(;)
またいつものヒドイことしちゃったよ..すまんタカオさん。

しかし、描いたことのないキャラにも色々挑戦してみたく
生徒会メンバーやレパルス、琴乃なんかも描いてみました。
アルペジオは魅力的なキャラが多くて楽しいな~♪

また、締切直前のアワーズに初登場したヴァンパイアの
可愛さにやられ、本紙漫画白黒のみの色も不明の段階で
カラーイラスト化する暴挙に及んでしまいました(笑
ですんで今後、実際の色が発表され違ってもお許しくださいね。

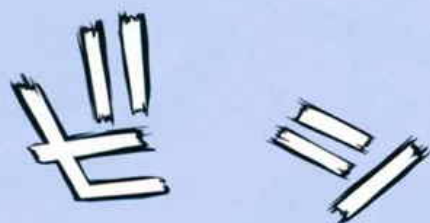
ヴァンパイアもその最高にクールな我が無茶ぶりを
サムズアップで評価してくれているものと思います。

←←←

それではまた次の新刊でお会い致しまししょう♪

このたびはお買い上げ頂き、誠にありがとうございました!!

(むつみまさと 2014.08.17)



誌名/	TAKAO OF BLUE STEEL 03
発行日/	2014.08.17 初版発行
発行元/	琴乃舎
著者/	むつみまさと
連絡先/	http://mutsumimasato2010.blog71.fc2.com/
CGスタッフ/	ちーぼう
販売スタッフ/	六花梨花 ちーぼう
印刷製本/	サンライズパブリケーション株式会社

禁/無断転載・複製・複写・アップロード



KOTOBUKIYA

**BLUE
STEEL**



2014.08 MUTSUMI MASATO